



ては、継続実施しますが、18年度から新たに実施が予定されている地区の受益者に負担増加にならないよう北海道に対し要請してまいりたいと考えております。

商工業については、長引く不況の中、各商店・事業所が知恵を出し合い一体となり新しい企画が生まれることに期待しております。

新しいまちづくりの基本は、それぞれの地区の特色を生かしながら地域の産業を興すことが均衡ある発展に繋がるものであると考え、商工業の皆さんの積極的な取り組みに対し支援してまいります。

(3) 教育の振興

学校、家庭、地域の連携により未来を担う子供たちの豊かな心を育む教育に努め、また、まちづくりを担う人づくりをモットーとした生涯学習の観点に立ち、教育委員会とともに進めてまいります。



平成18年度より大成高校が生徒募集停止することから、大成区から町内の高校進学希望者に対する通学費の軽減を図るため助成を検討してまいります。

(4) 道路網の整備

生活道路としての役割はもとより、「観光」、「救急業務」、「防災対策」などを含め渡島半島横断道路（瀬棚、長万部）並びに道道北檜山大成線については、一日も早い「安心・安全」な道路網の整備が求められております。

特に、道道北檜山大成線の大成区都地区は住宅が密集し公共施設も多いことから街並み再編と合わせた交通アクセス網の整備について、

て、国、道に対して強く要請してまいります。

(5) 防災体制の充実・強化

町民が等しく災害情報を共有することが不可欠であるとの考えに基づき、北檜山区防災行政無線整備に努めるとともに、せたな町全域の消防体制の充実・強化に取り組みながら、町民の皆さんの生命が守られ財産保全が図れるよう災害に強いまちづくりを進めてまいります。

(6) 行政改革

町の財政構造は、地方交付税が収入の54%を占めております。自主財源が少なく脆弱な財政基盤に加え、景気低迷による地方税の落ち込み等による町財政への影響は、今後も懸念されるところであります。

このような限られた財源のもとで、保健・福祉・医療・産業振興など多くの行政課題に迅速に取り組みなければならぬと思っております。そのためには、自ら無駄な経常経費を削り、事業効果を踏まえた行政執行を心がけ、さらに職員の危機意識と改革意欲を高めて効率的な行政運営に努めてまいりたいと考えております。

したがって、行政経費削減の立場から町長専用の公用車を廃止いたします。

また、町長公宅については、町長の専用住宅としていたところを改めて町職員に供用させてまいりたいと考えております。

むすび

当面の町政の執行については、合併前の旧町における平成17年度の各会計予算が通年で編成されており、新町においてもこれを引き継ぐ形で現在執行中であり、行政の継続性を尊重し停滞させることなく、限られた財源の中で最大の行政効果が得られるよう議員の皆さんと協議の上、適切な執行に努めてまいりたいと思っております。

今後とも一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第1回 せたな町議会定例会

第1回せたな町議会定例会が10月31日から11月9日まで（11月1日から7日まで休会）開かれ、町政執行方針や教育行政執行方針のほか、議案14件などが審議され平成17年度せたな町の各会計予算が決定しました。詳しくは、後日発行の議会だよりをご覧ください。



補正予算
平成17年度一般会計補正予算
新町誕生記念事業などにより、予算の総額に八百二十五万七千円増額し、総額八億一千五百二十二万四千円となりました。

今回のせたな町各会計予算は、合併前の旧町それぞれの各会計予算が通年で編成されていたことから、合併前の本年4月から8月までの間にそれぞれの町で予算執行され、打ち切り決算となった金額以外の未執行予算額をそのまま引き継ぐことを基本とした予算措置となっています。

平成17年度 各会計当初予算

(単位;千円)

会 計 名		本年度予算額
一 般 会 計		8,003,267
特 別 会 計	国民健康保険事業	848,902
	国民健康保険診療所	248,070
	老人保健	1,251,048
	介護保険事業	672,708
	介護サービス事業	36,386
	簡易水道事業	237,471
	営農用水道等事業	10,352
	公共下水道事業	549,596
	漁業集落排水事業	7,675
	風力発電事業	35,857
水産種苗育成センター事業	48,669	
小 計		3,946,734
国保病院 事業会計	収益的収支	837,456
	資本的収支	21,740
合 計		12,809,197

補正予算

一般質問

- 14名の議員からの質問事項についてご紹介します。
- ・人件費削減と職員給与の格差是正について
 - ・介護老人保健施設の建設促進について
 - ・八タ八タの増養殖事業について
 - ・保育所における子育て支援の充実について
 - ・地域に根ざした病院整備の充実について
 - ・介護保険施設について
 - ・漁業振興構想について
 - ・燃油高騰に伴う緊急融資について
 - ・非核平和都市宣言を平和記念式典の存続を災害に強い町づくりを制度改正に伴う介護保険事業の今後の運営について
 - ・大成区から町内の高校進学希望者に対する通学費の助成について
 - ・中心市街地の活性化について
 - ・せたな町の自主自立を将来にわたり目指すのか
 - ・若者定住施策について
 - ・行政経費削減について
 - ・新町の医療体制のあり方について
 - ・地域特別配分予算制度の創設にむけて
 - ・「せたな町クリーンな環境づくりに関する条例」の制定に向けて
 - ・新せたな町の財政運営方針について
 - ・町づくりの進め方について
 - ・せたな町の基幹産業について
 - ・平成18年度の予算編成について
 - ・合併特例区について
 - ・財政計画について
 - ・合併協定書と新町建設計画について
 - ・産業振興策について
 - ・職員研修について